



# 志免西小 校長室から “こんにちは！”

令和2年10月1日（木）

No. 6 文責 陶山嘉一

## “安全・安心で、一人でも多くの西っ子が 「学校が楽しい！」と言える後期へ！”

いよいよ、前期も10/9（金）で終業式を迎えます。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国の緊急事態宣言の発出により、本年度は5月20日（水）からの分散登校による開始となりました。開始後も、学校ではマスクの着用・手洗いの励行、さらには給食前の手指消毒の徹底といった**新しい生活様式の定着**に努め、保護者・地域の皆様の多くのお力添えを頂きながら、無事前期を終えようとしています。本当に**ありがとうございました**。引き続き、後期（10/12～）からもよろしくお願いたします。



手洗いの励行

給食前の手指消毒

さて、様々な行事や学習の実施が制限される前期ではありましたが、次のような取組を行っています。まずは、**分散避難訓練**です。三密を避けるため、「1・6年」「2・5年」「3・4年」で日にちを分け、火災や地震に備える訓練を行いました。次に、読書ボランティア「にじいろポッケ」や志免町「ねっこぼっこ」おはなし会の方による**読み聞かせ会**です。例年とは異なるやり方でしたが、子どもたちは大変喜んでいました。今後の**家読（うちどく）**や**志免町読書通帳**の活用へと広がるきっかけになればと思います。さらに9月からは、4～6年生の**クラブ活動**も始まりました。また、児童会のJRC委員会の発案で、九州北部豪雨や令和2年7月豪雨など度重なる大雨で被災された皆さんに「少しでもお役に立ちたい」と義援金を集め**日本赤十字社にお渡しする取組**も行いました。



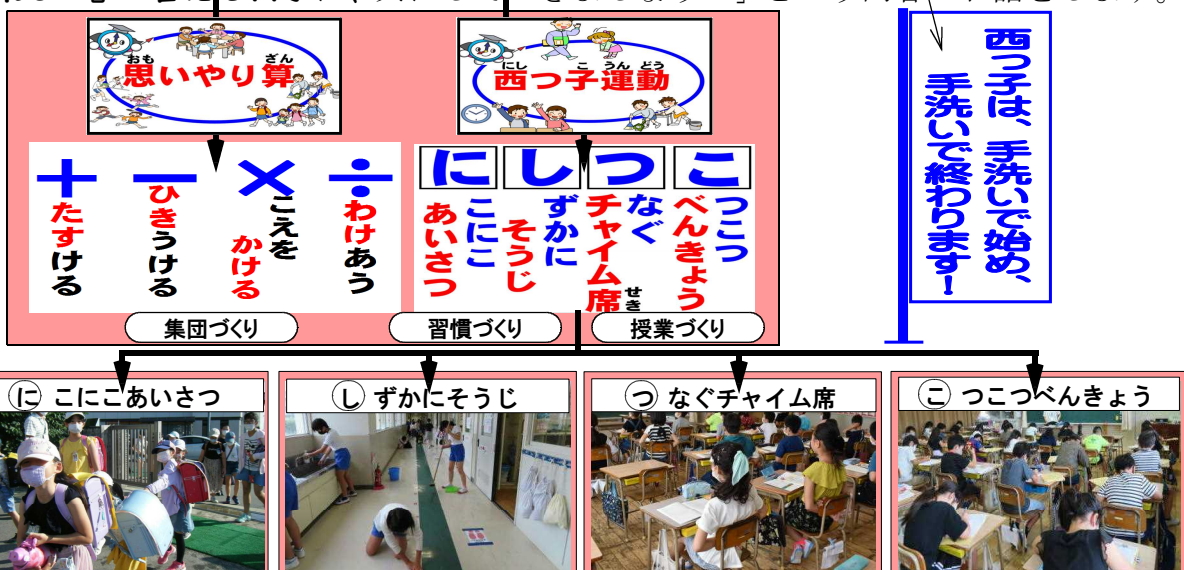
分散避難訓練（地震）

ねっこぼっこ読み聞かせ

クラブ活動（百人一首）

JRC委員会（義援金協力）

後期始業式では、「新型コロナウイルス感染症予防の**合い言葉を実践**し、前期以上に『**思いやり算**』と『**西っ子運動**』を大切に、一人でも多くの西っ子が『**学校が楽しい**』と言える西小に、共にしていきましょう！』という内容のお話をします。



後期も、家庭での教育の中に、さらには地域での教育の中に、少しでも「思いやり算」と「西っ子運動」を取り入れていただき、**家庭・地域・学校の三者で子どもたちの共育に当たることができれば幸いに**思います。